

新潟県村上市及び胎内市沖における協議会 実務者会議（第2回）

○日時

令和4年6月6日（月）14時00分～14時30分

○場所

村上市 荒川地区公民館 多目的ホール
（一部の構成員はWEB会議形式にて参加）

○参加者

経済産業省資源エネルギー庁風力政策室 石井室長
経済産業省資源エネルギー庁風力政策室 小林室長補佐
国土交通省港湾局海洋・環境課海洋利用調査センター 榊原所長
農林水産省水産庁漁港漁場整備部計画課 森田計画官
新潟県産業労働部創業・イノベーション推進課 田中課長
新潟県農林水産部水産課 米山課長
新潟県漁業協同組合連合会 小田代表理事会長
新潟漁業協同組合 土屋代表理事組合長
新潟漁業協同組合岩船港支所 脇坂支部長
新潟漁業協同組合北蒲原支所 野澤支部長
一般社団法人新潟県さけます増殖協会 皆川会長理事
三面川鮭産漁業協同組合 佐藤代表理事組合長
荒川漁業協同組合 須貝副組合長
胎内川漁業協同組合 加藤代表理事組合長
新潟県農林水産部水産海洋研究所 河村所長
新潟県農林水産部内水面水産試験場 樋口場長
北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 宮下教授
公益財団法人海洋生物環境研究所中央研究所 三浦主幹研究員
村上市環境課 瀬賀課長（オブザーバー）
胎内市総合政策課 本間課長（オブザーバー）

○議題

新潟県村上市及び胎内市沖において実施する漁業影響調査の考え方について

新潟県漁業協同組合連合会

- 海面漁業者は、当初より風力発電事業には協力していくこととしている。我々海面漁業者の要望等を充分に取り入れた上で事業者の選定に進んでいただくよう要望する。

新潟県（事務局）

- ご要望事項は法定協議会の場にも反映できるようにする。

新潟県さけます増殖協会

- 河川でのサケの増殖事業が盛んな地域であるので、工事期間中のサケへの影響調査において影響が見られた場合には、事業者が適切に対応するようにしていただきたい。また、近年は全国的にサケが不漁になっていることから、水産庁ではこれに関する調査が進められている。漁業影響調査は、この水産庁の調査とも連携の上で進めていただきたい。

新潟県（事務局）

- 工事期間中に影響が見られた場合の対応については、協議会意見取りまとめに反映する。また、水産庁とも連携して、今後の調査の参考として進めていく予定である。
- 今回同意いただけた漁業影響調査の考え方の案を、第3回法定協議会に提案することとしたい。

以 上